

成城大学と国立音楽大学附属高等学校との 高大連携に関する協定を締結

成城大学（東京都世田谷区 学長:杉本 義行）と国立音楽大学附属高等学校（東京都国立市 学校長：大友 太郎）と高大連携に関する協定を2024年10月24日（木）に締結致しました。

成城大学は国立音楽大学附属高等学校と相互の教育の質向上を目的とした協定を締結し2024年10月24日（木）、成城大学にて国立音楽大学附属高等学校 大友 太郎学校長と成城大学 杉本 義行学長による締結式を行いました。

今回の協定では交流と連携を通じて高等学校生徒の大学進学に関する意識と学習意欲を高め、成城大学の求める学生像や教育内容への理解を深めることで、高等学校および大学教育の質の向上と活性化を目指しています。

今後は大学の講座や行事に高等学校からの参加者を受け入れる、大学教員が高等学校を訪問し特別講義を行う、教育および進路に関する情報交換を行うなどの活動を予定しています。

まず初年度は、文芸学部および文芸学部英文学科と覚書を交わし、具体的な活動に取り組む予定です。



左：杉本学長、右：大友学校長